

資料 8

平成31年3月1日「建築研究所講演会」の
開催について

(問い合わせ)

企画部

企画調査課長 渡辺春彦

Tel 029-879-0632

E-mail h-wata@kenken.go.jp

平成30年度建築研究所講演会

目的

建築研究所講演会は、年に一度(毎年3月)、建築研究所の研究開発成果や調査活動の報告を通して、住宅・建築・都市分野における最新の技術情報を広く一般の方々に提供するために開催しています。

日程

開催日時	平成31年3月1日(金)10時30分～16時30分(開場10時00分)予定
開催場所	有楽町朝日ホール(東京・有楽町マリオン11階)
特別講演	調整中
一般講演	安全・安心関係:3課題、持続可能関係:3課題 計6課題 その他パネル展示あり
その他	入場無料、事前登録不要、入場は先着順

※ 平成30年度建築研究所講演会の詳細は、今後、ポスター、チラシ、ホームページで御案内します。また、内容については変更する場合がありますので、あらかじめ御了承ください。



建築研究所の研究者による講演

建築研究所が取り組んでいる建築・住宅・都市分野の研究課題や災害調査報告を中心に、最新情報を御紹介いたします。

2018年北海道胆振東部地震による建築物等の被害調査報告	材料研究グループ 上席研究員 槌本 敬大
既存建築物の地震後継続使用のための耐震性評価技術の開発 ～熊本地震によるRC造建築物の被害を踏まえた検討～	構造研究グループ 主任研究員 向井 智久
敷地・建物レベルにおける水害対策の効果と課題(仮)	住宅・都市研究グループ 主席研究監 木内 望
自然換気システムの評価・設計法の開発	環境研究グループ 主任研究員 赤嶺 嘉彦
建築分野におけるドローン技術の動向と展望 ～ドローン活用における安全教育と技術の高度化～	材料研究グループ 主任研究員 宮内 博之
BIM確認申請の展開と課題	建築生産研究グループ 上席研究員 武藤 正樹



パネル展示

課題名	所属・役職	氏名
茨木市におけるブロック塀の地震被害調査報告(仮)	構造研究グループ主任研究員	渡邊 秀和
2018年北海道胆振東部地震による札幌市里塚地区の宅地被害	構造研究グループ上席研究員	新井 洋
2018年台風21号による建築物等の被害	構造研究グループ長	奥田 泰雄
日よけ効果係数算出ツールの開発と適用方法に関する検討	環境研究グループ主任研究員	西澤 繁毅
設計実務者向け住宅用暖冷房負荷計算ツールの開発	環境研究グループ主任研究員	三浦 尚志
欧州の中高層木造建築をめぐる防火技術開発の動向と課題	防火研究グループ上席研究員	鍵屋 浩司
消防活動支援に関する技術的知見の収集を目的とした実測調査	防火研究グループ研究員	野秋 政希
鉄筋コンクリート造建築物における鉄筋腐食抑制技術に関する研究	材料研究グループ主任研究員	松沢 晃一
外壁診断の効率化に向けた技術の現状	建築生産研究グループ上席研究員	眞方山 美穂
勾配変化部を有する鋼製下地吊り天井における力学性能確認実験(仮)	建築生産研究グループ研究員	沖 佑典
建築部材部品の形状確認における3次元計測技術の活用に関する研究	建築生産研究グループ研究員	高林 弘樹
東京都総合設計制度によって生み出された公開空地の緑化状況調査	住宅・都市研究グループ主任研究員	武田 ゆうこ
地域活性化に向けた医療福祉施設等導入の可能性に関する研究	住宅・都市研究グループ研究員	今野 彬徳
中南米地震工学研修(第2期第2回)の実施について(仮)	国際地震工学センター主任研究員	諏訪田晴彦
国際地震工学研修の成果事例(仮)	国際地震工学センター上席研究員	小豆畑 達哉

